

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。
なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	慈恵医大における四肢先天異常の包括的・後方視的研究		
1. 研究の目的と方法	これまで東京慈恵会医科大学附属病院で治療を行った四肢先天異常の患者様の経過を調査し、結果をまとめることを通して、将来の治療に役立てることを目的としています。 先天異常の病状は同じ診断名であってもおひとりおひとり異なり、まだまだ明らかになっていない部分がたくさんあります。ですので、どのような方にどのような治療を行ないどのような結果になったのかという記録を集めて、振り返る必要があります。診療記録から、年齢、性別、写真上での変形、X線写真上での変形、感覚障害、関節可動域、症候群や他の先天異常症の合併、治療内容、術後合併症、を調査し、匿名化して記録します。そのデータを解析し、明らかになった事実を論文等として社会に役立つ形で報告します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年12月1日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	四肢先天異常の患者さんで、2019年10月29日～2025年12月1日の間に附属病院にて手術を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、写真上での変形、X線写真上での変形、感覚障害、関節可動域、症候群や他の先天異常症の合併、治療内容、術後合併症	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 形成外科学講座
		氏名	西村礼司
	(2) 当施設の 長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
(3) 当施設の	(1)の研究責任者と同じ		

	試料・情報の管理責任者	
	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2026年2月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 研究責任者：准教授 西村 礼司（にしむら れいじ） 窓口担当者：准教授 西村 礼司（にしむら れいじ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3481） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。